

県内産業

Information

「人を切らずに電気を切る！ダイバーシティ経営」 栄光製作所

栄光製作所（勅使河原覚社長）は群馬県富岡市に本社を置く、電子機器の製造業者である。医療機器や車載用電子機器メーカーからの受注が中心で、プリント基板の表面実装やアッセンブリー、組み立て、検査という一連の工程作業を中心に、多品種の製品を小ロットから一貫生産を可能とするためワンストップ化を要望しているメーカーからの受注も得ている。また特に試作の生産においては、様々な経験値を活かし発注者でも見落としがちな小さな実務的事象まで想定した対応ができるため、その利便性について得意先からの評価も高く、着実に売り上げも伸ばしている。

ただ、過去には受注先の生産拠点が海外に移り、受注の80%が減少する憂き目にもあった。そのような辛酸をなめた当社が立て直しのために行った取り組みが、「省エネ」および「ダイバーシティ経営」である。

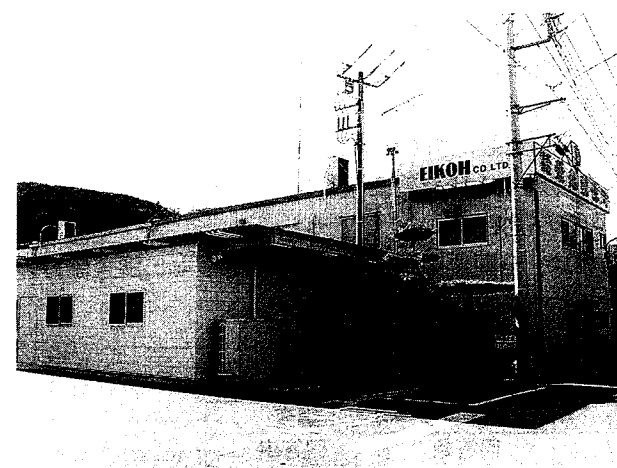
受注不振に陥った際に、「人を切らずに電気を切る」を実践。例えば、コンプレッサーの起動時間短縮や電気使用量の大きい機器の稼働時間調整

会社概要

商号：(株) 栄光製作所
 所在地：富岡市神農原1109-2
 代表者：勅使河原 覚
 目的：電子機器製造
 電話：0274-63-2483
 URL：http://kk-eikoh.com/
 企業コード：220346921
 法人番号：4070001011705

など細部に至るまで目配りすることや、作業場をビニールカーテンで仕切り空調効率を向上させるなど、従業員もアイデアを出し合い細かなことにも取り組んだ。その結果、東京電力との契約電力を106KWから69KWに引き下げることになり、年間で100万円前後の電気量削減に繋がった。平成26年度エネルギー管理優良事業者等関東経済産業局長表彰、平成27年度省エネ大賞（省エネ事例部門）省エネルギーセンター会長賞を受賞。また平成29年12月には日本商工会議所が策定した「商工会議所環境アクションプラン」で中小企業の好事例13社中の1社にも選ばれた。

「ダイバーシティ経営」とは、多様な人材を活かし能力を最大限発揮させること。当社では、特に女性や外国人を積極的に活用することで生産能力の向上に成功した。具体的には、各工程で積極的に女性のリーダーや外国人を配置する他、ITシステムを活用し日次で生産管理を図ることで人材の効率的な配置が可能となった。特に子を持つ女性の個々の事情にも寄り添える体制を整えたこと



で、女性の定着率も向上した。その結果、経済産業省の「新・ダイバーシティ経営企業100選」にも選ばれている。

こうした取り組みは対外的にも評価が高いが、勅使河原社長は現状に留まるつもりは一切なく、同社別事業の介護事業（老人ホーム運営他）を含め更なる改革を進めていく方針である。

インターネット企業情報サービス
COSMOSNET ← ビジネスに役立つあらゆる情報をワンストップで。

日本最大級の企業概要データベースから
ご希望の営業ターゲットリストを作成

ご希望の抽出条件からターゲットをリストアップ
 対象リストをいつでもスピーディーにダウンロード
 効率的な営業計画実現をサポート

※営業ターゲットリスト作成機能のご利用につきましては、弊社規定に沿った審査がございます。詳細は営業担当者までお問い合わせください。

帝国データバンク | お問い合わせは | 最寄りの事業所・営業担当者または COSMOSNETサポートセンター TEL:03-5439-7824